



2 0 2 6 年 1 月 3 0 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

第 38 回 中 央 委 員 会

2026 春 季 生 活 闘 争 方 針 を 含 む 当 面 の 活 動 方 針 を 決 定

## ONE TEAM で 今 年 も 賃 上 げ

1 月 28 日、J R 連 合 は 大 阪 市 内 に お い て、第 38 回 中 央 委 員 会 を 開 催 し、2 0 2 6 春 季 生 活 闘 争 方 針 を 含 む 当 面 す る 活 動 方 針 を 決 定 し た。



J R 連 合 上 村 会 長

上 村 良 成 会 長 は、責 任 産 別 と し て J R 産 業 の 未 来 を 創 る 決 意 の も と、「安 全 確 立」「2 0 2 6 春 季 生 活 闘 争 と 労 働 政 策」「男 女 平 等 参 画 と 組 織 の 強 化」「産 業 政 策」の 課 題 を 提 起 す る と と も に、第 51 回 衆 議 院 議 員 選 挙 の 必 勝 に 向 け た 取 り 組 み を 要 請 し た。



特 に、2 0 2 6 春 季 生 活 闘 争 に つ い て、「物 価 上 昇 を 上 回 る 継 続 的 な 賃 上 げ は 労 使 の 社 会 的 責 務」と 訴 え、連 合 方 針 に 基 づ き、定 昇 相 当 分 を 含 む 賃 上 げ 要 求 1 万 8 0 0 0 円 以 上、う ち 統 一 バ ア 要 求 1 万 2 0 0 0 円 以 上 と す る 方 針 を 本 委 員 会 で 決 定 し、魅 力 あ る J R 産 業 を つ く る た め、グ ル ー プ 労 組 を 含 め 賃 金 や 処 遇 を 改 善 し、全 97 単 組 が O N E T E A M で 積 極 果 敢 に 取 り 組 む こ と を 要 請 し た。

ま た、大 会 以 降 に 新 規 加 盟 し た 鉄 道 運 輸 機 構 労 働 組 合、名 古 屋 ス テ ー シ ョ ン 開 発 労 働 組 合 の 代 表 者 に そ れ ぞ れ 加 盟 証 書 を 手 交 し た。

執 行 部 か ら の 運 動 方 針 に 対 す る 質 疑 で は、12 名 の 中 央 委 員 か ら、春 季 生 活 闘 争 勝 利、安 全 確 立 に 向 け た 課 題、グ ル ー プ 労 組 の 厳 し い 現 状、男 女 平 等 参 画 の 推 進、政 策 活 動 の 重 要 性 と、そ れ を 実 現 す る た め の 政 治 活 動 の 必 要 性、J R 連 合 へ の 総 結 集 に 向 け た 組 織 の 充 実 ・ 拡 大 に 向 け た 取 り 組 み 等 に つ い て 発 言 が あ っ た。



J R 連 合 今 井 事 務 局 長

執 行 部 に よ る 答 弁 の 後、総 括 答 弁 に 立 っ た 今 井 孝 治 事 務 局 長 は、続 発 す る 不 安 全 事 象 に 労 働 組 合 の チ ェ ッ ク 機 能 強 化 を 呼 び かけ る と と も に、2 0 2 6 春 季 生 活 闘 争 に つ い て、グ ル ー プ 労 組 を 含 め た 賃 金 ・ 処 遇 改 善 の 重 要 性 を 訴 え た。ま た、「J R 連 合 運 動 に 参 画 す る こ と で 社 会 と 繋 が り、結 果 と し て 産 業 の 成 長 を 実 現 で き る の だ」と 自 信 を 持 っ て さ ら な る 組 織 強 化 ・ 拡 大 に 取 り 組 む 必 要 性 を 強 調 し た。各 議 案 は、満 場 一 致 の 承 認 を 受 け た。

今 次 春 季 生 活 闘 争 も 厳 し い 闘 い と な る こ と が 予 想 さ れ る が、持 続 可 能 な 魅 力 あ る J R 産 業 を 構 築 す る た め、J R 連 合 は 一 致 団 結 し て 勝 利 に 向 け 邁 進 し て い く。

※ 本 委 員 会 で 決 定 し た 2 0 2 6 春 闘 方 針 は、J R 連 合 ホ ー ム ペ ー ジ 又 は 「J R 連 合 ニ ュ ー ス ～ 2 0 2 6 春 闘 ～ N O . 1」 を 参 照